

# 事務事業評価シート2(一般事業)

## 1 基本情報

		事業番号	0240/350510/06/01	事業の種類	4	
年度	19	事務事業名	相生商工会議所振興事業補助金	作成日	平成21年1月20日	
予算事業名	商工会議所振興補助事業補助金		担当部課名	産業振興課		
政策名	にぎわいと活気のあるまちづくり		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
施策名	商業・サービス業・観光					
根拠法規及び関連法規						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内の商工業者				
	誰(何)を対象として	同上				
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内商工業の円滑な経営の補助活動を行う商工会議所の運営に補助することで、市内経済の維持、発展につとめる。				

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		商工会議所会費及び、特定商工業者負担金の合計額(24,000千円)の10%を目安に算出、商工会議所に補助する				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	会員数(個人)	件	428	432	419	420
	会員数(法人)	件	386	394	390	390

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.010	0.010	100.0	0.010	100.0	0.010	100.0	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	1,047,368	799,614	76.3	826,595	103.4	783,692	94.8	
	事業費	2,100,000	2,100,000	100.0	1,900,000	90.5	1,900,000	100.0	
	合計	3,147,368	2,899,614	92.1	2,726,595	94.0	2,683,692	98.4	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,147,368	2,899,614		2,726,595		2,683,692	98.4	
合計	3,147,368	2,899,614	92.1	2,726,595	94.0	2,683,692	98.4		

## 4 評価指標

### 【有効性】

指標名1		会員の増減(個人)							
指標説明(式)		会員の増減(個人)							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標	420	420	100.0	420	100.0	420	100.0	
	実績	428	432	100.9	419	97.0			
指標名2		会員の増減(法人)							
指標説明(式)		会員の増減(法人)							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標	390	390	100.0	390	100.0	390	100.0	
	実績	386	394	102.1	390	99.0			

【効率性】

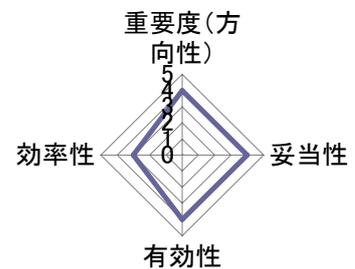
指標名1	会員のあたりの補助金額								
指標説明(式)	補助金額／会員数								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績	2,334	2,300	98.5	2,349	102.1	2,345	99.8	
指標名2	DI値の推移(事業者各社の景気好転から悪化を差し引いた数値)								
指標説明(式)	DI値の推移(事業者各社の景気好転から悪化を差し引いた数値)								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績	-22.0	-17.7	80.5	-26.3	148.6	-20	76.0	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	景気の先行きが不透明な今日の経済環境において、経営資源に制約のある中小企業が競争力を維持し経営基盤の強化していくために、商工会議所の役割が大いに期待される。企業の連携、組織化を推進するため妥当である	4	4
有効性	成果目標(改善)達成度	都市部での景気の余波が、製造業を中心に感じられる様になった。	4	4
	市民サービス	会員のニーズに適合した運営方法の改善に努めるように、協力していきたい。		
効率性	コストの節減	企業城下町として今をなしてきた当市において、商工業者のやる気を損なうような縮減は、望ましくない。縮減する行為そのものに、大きな影響を及ぼしかねない。	3	3
	手段の最適性	商工事業者全体への補助について、行政がかかることは、難しいので商工会議所へ補助する以外に最良の手段はない		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	成果の向上	会議所の一層の運営努力により、会員へのサービスを維持・向上しつつ、有効的な補助金の運用を図る。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	成果の向上	会議所の一層の運営努力により、会員へのサービスを維持・向上しつつ、有効的な補助金の運用を図る。
H19→H20予算反映額		

(2) 20年度の実施方針

継続実施
------

検討の有無	—
総合指標	21